

ごあいさつ

平素より千葉興業銀行をお引き立て賜り、誠にありがとうございます。

このたび〈ちば興銀〉について深くご理解いただけますよう「2014千葉興業銀行中間レポート」を作成いたしました。平成26年度中間期の当行の経営内容や業績、CSRの取組みなどについて紹介しております。ご高覧いただければ幸いに存じます。

さて、最近の県内経済は、消費増税前の駆け込み需要の反動減もあり一部に回復の遅れが見られますが、全体としては緩やかな回復基調を維持しており、今後の本格的な回復が期待されるところであります。当行は、千葉県経済の力強い回復に向けて、地域金融機関としての責務を果たすべくさまざまな取組みを行ってまいります。

現在当行は、平成25-27年度の中期経営計画「変革・成長戦略“2nd Stage”」に基づく戦略施策を積極的に展開しております。「地域の お客さまの ベスト・コンサルタント」となるべく、さらには「選ばれ続け、地域・お客さまになくてはならない 絶対的存在感のある銀行」をめざし、当行グループの総力を結集して業務に邁進していく所存です。

なお、当行は一昨年の公的資金完済後、平成26年3月期決算における復配を実現し、さらには同年8月には外部格付(JCR)が引上げられるなど順調な歩みを続けており、これも皆さまのご支援があつてのことと深く感謝申し上げる次第です。

今後とも、より一層のご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成27年1月

取締役頭取・CEO

青柳 俊一



経営方針

経営の基本方針と対処すべき課題

経営の基本方針は、企業理念である「地域とともに」「お客さまのために」「『親切』の心で」を徹底して実践していくことです。主要施策の確実な実行を通じて、地域金融機関として地域のお客さまのお役に立ち、信頼され支持される銀行となるよう、全行員・スタッフが全力で業務に邁進しております。

平成25-27年度の3年間において、中期経営

計画「変革・成長戦略“2nd Stage”」を展開しております。前中期経営計画に基づく取組みを礎とし、当行のビジョン実現に向けた「挑戦」と「攻め」のステージと位置づけ、「地域の お客さまのベスト・コンサルタント」の実現に向けた取組みを行っております。

今後も地域・お客さまのお役に立ち、ともに成長を持続していくための強固な経営基盤の構築と新たな「ちば興銀」の確立を目標として、全行一丸となり取組んでまいります。

中期経営計画の概要

企業理念

地域とともに お客さまのために「親切」の心で

地域の お客さまの ベスト・コンサルタント <3年後>

顧客ロイヤルティ向上

平成25-27年度 「変革・成長戦略“2nd Stage”」

“コア顧客を主柱とした顧客基盤の再構築”

効率性・生産性
革新

収益力・収益構造
革新

組織力・人材
革新

財務基盤の強化 リスク・マネジメント強化

平成23-24年度 「ちば興銀“変革・成長”戦略」